令和2年度 第1回ブロイラー種鶏導入調査及び素びな計画生産の概要

月日：令和2年7月8日(水)

場所：馬事畜産会館 会議室

1 ブロイラー種鶏導入調査結果について

この調査は、令和元年6月末現在の種鶏導入実績（令和元年次と令和元年度）及び種鶏導入計画（令和2年次と令和2年度）について、全国のブロイラー種鶏導入52社(場)から得た統計データを集計したものである。

2 種鶏導入実績および導入計画（表1）

○年次対比

- ・令和元年次の種鶏導入実績羽数（今回調査） 480万8,580羽
- ・令和元年次の種鶏導入計画羽数（令和元年6月調査） 487万1,405羽
* 計画羽数に対して、6万2,825羽減（計画比1.3%減）

○年度対比

- ・令和元年度の種鶏導入実績羽数（今回調査） 484万1,731羽
- ・令和元年度の種鶏導入計画羽数（令和元年6月調査） 487万9,173羽
* 計画羽数に対して、3万7,442羽減（計画比0.8%減）

○導入計画

- ・令和2年次の種鶏導入計画羽数（今回調査） 480万0,434羽
* 前年実績に対して、8,146羽減（前年比0.2%減）の見込み
- ・令和2年度の種鶏導入計画羽数（今回調査） 478万3,220羽
* 前年実績に対して、5万8,511羽減（前年比1.2%減）の見込み

調査羽数をもとに、令和2年次及び令和2年度の全国種鶏羽数を推計すると、令和2年次は、485万1,000羽となり、令和元年次統計実績498万0,000羽に対して、2.6%の減が見込まれる。また、令和2年度では、485万7,000羽となり、令和元年度統計実績496万8,000羽に対して、2.2%の減が見込まれる。（表1－令和2年推計*）

また、近年、種鶏のひな生産能力が著しく向上していること、および種卵採取期間を実態にあわせるため、生産能力試算指標を以下のとおり改訂した。

従来：

種卵採取開始	： 180日齢(6カ月齢)
採取期間	： 270日(27～64週齢)
種鶏1羽当りCHC	： 146.21羽

新基準：

種卵採取開始	： 183日齢
採取期間	： 259日(183～441週齢)
種鶏1羽当りCHC	： 158.36羽

上記の新基準は、調査を行った令和2年6月に飼養されている種鶏群(平成31年3月以降に導入された種鶏群)より適用。

推計*に使った指数：カバー率による指数

(A) 令和元年度国内産種鶏導入羽数+輸入初生ひな(メス)(肉用種) 496万8,000羽

(B) 令和元年度種鶏導入羽数 484万1,731羽

(C) カバー率 (B) / (A) = 97.5%

(D) 指数 (A) / (B) = 1.026

3 令和2年次及び令和2年度の素ひな生産見込(表2)

令和2年次及び令和2年度の素ひな生産見込は、年次ベースで7億7,611万羽(6.2%増)、年度ベースで7億7,396万羽(4.8%増)

令和2年次及び令和2年度の商業素ひなえ付羽数について前年比1.5%増と仮定すると年次ベースで、1,124万羽の余剰、年度ベースで、627万羽の余剰が見込まれるが、その多くは年前半に生じている。

4 羽色別種鶏導入割合(表3)

令和2年次の羽色別種鶏導入計画は、白色羽系は466万1,384羽で前年に比べ0.3%減、有色羽系は9万1,400羽で前年に比べ7.7%増。

地鶏系は4万7,650羽で前年に比べ1.7%減。

ブロイラー種鶏羽入色別の構成比は白色羽系97.1%、有色系1.9%、地鶏系1.0%となる

5 今回調査にご協力いただいたブロイラー孵卵場は次の通りです。

ここに厚く御礼申し上げます。(順不同)

[東日本] 21

(株)十文字チキンカンパニー、(株)アマタケ、(株)イシイ(東北、関東)、(株)高田ポトリ、(株)松本鶏園、(株)オオヌマ、(株)福島エンヤ、日本ホワイトファーム(株)(知床、東北)、プライフーズ(株)、(株)ヤマモト、(株)山本養鶏孵化場、とりっこ倶楽部”ホシノ“、甲州地どり生産組合、(株)スリーエム、(株)森孵卵場(宮城、関東、中部、和歌山)、(株)小松種鶏場

[中国四国] 11

(株)一宮家禽孵卵場、(株)オーエヌポトリ、(株)福田種鶏場、米久おいしい鶏(株)、(有)松尾孵卵場、石井養鶏農業協同組合、(有)篠塚孵化場、(株)大山どり、(株)森孵卵場(四国、岡山)、(株)パートナーズチック

[九州] 20

深川養鶏農業協同組合、(株)山形種鶏場、(株)森孵卵場(福岡、大分、宮崎)、(株)ヨコオ、(株)児湯食鳥、(株)イシイ(九州、鹿児島)、(株)JAフーズさが、マルイファーム(株)、(株)久留米孵卵場、(株)ジャパンファーム、(株)アクシーズ、(有)竹下種鶏孵化場、宮崎くみあいチキンフーズ(株)、ティケイエビス(株)、日本ホワイトファーム(株)(宮崎)、(株)ウェルファムフーズ(霧島)、鹿児島くみあいチキンフーズ(株)

(表1) ブロイラー種鶏導入調査集計表(令和2年6月調査)

単位：羽、%

区 分		1月	2月	3月	4月	5月	6月	上期計	7月	8月	9月	10月	11月	12月	下期計	年計	1月	2月	3月	3ヶ月計	年度計
東 日 本	令和元年実績	157,360	156,183	144,401	158,315	108,997	159,783	885,039	138,518	172,635	150,997	159,633	83,093	177,598	882,474	1,767,513	142,828	174,513	163,056	480,397	1,789,966
	令和2年計画	142,828	174,513	163,056	161,934	188,433	83,000	913,764	175,200	139,000	139,300	164,300	100,700	173,650	892,150	1,805,914	169,000	169,700	128,200	466,900	1,792,417
	前年比	90.8%	111.7%	112.9%	102.3%	172.9%	51.9%	103.2%	126.5%	80.5%	92.3%	102.9%	121.2%	97.8%	101.1%	102.2%	118.3%	97.2%	78.6%	97.2%	100.1%
中 四 国	令和元年実績	56,803	82,450	29,200	28,400	59,800	32,600	289,253	70,000	28,400	30,000	57,000	28,000	56,900	270,300	559,553	77,800	75,000	20,600	173,400	564,500
	令和2年計画	77,800	75,000	20,600	30,300	50,800	20,100	274,600	90,900	50,500	25,500	34,900	49,300	55,000	306,100	580,700	58,600	60,600	39,300	158,500	565,800
	前年比	137.0%	91.0%	70.5%	106.7%	84.9%	61.7%	94.9%	129.9%	177.8%	85.0%	61.2%	176.1%	96.7%	113.2%	103.8%	75.3%	80.8%	190.8%	91.4%	100.2%
九 州	令和元年実績	181,049	216,489	176,077	242,589	168,552	247,229	1,231,985	200,236	171,125	198,214	188,964	214,755	276,235	1,249,529	2,481,514	225,404	178,048	175,914	579,366	2,487,265
	令和2年計画	225,404	178,048	175,914	156,015	190,573	224,477	1,150,431	177,911	218,689	223,215	217,897	165,371	260,306	1,263,389	2,413,820	163,102	218,393	209,054	590,549	2,425,003
	前年比	124.5%	82.2%	99.9%	64.3%	113.1%	90.8%	93.4%	88.9%	127.8%	112.6%	115.3%	77.0%	94.2%	101.1%	97.3%	72.4%	122.7%	118.8%	101.9%	97.5%
全 国	令和元年実績	395,212	455,122	349,678	429,304	337,349	439,612	2,406,277	408,754	372,160	379,211	405,597	325,848	510,733	2,402,303	4,808,580	446,032	427,561	359,570	1,233,163	4,841,731
	令和2年計画	446,032	427,561	359,570	348,249	429,806	327,577	2,338,795	444,011	408,189	388,015	417,097	315,371	488,956	2,461,639	4,800,434	390,702	448,693	376,554	1,215,949	4,783,220
	前年比	112.9%	93.9%	102.8%	81.1%	127.4%	74.5%	97.2%	108.6%	109.7%	102.3%	102.8%	96.8%	95.7%	102.5%	99.8%	87.6%	104.9%	104.7%	98.6%	98.8%
	令和2年推計*	千羽					*		*	*	*	*	*	*		97.4%	*	*	*		97.8%
		445	408	389	366	381	336	2,325	456	419	398	428	324	502	2,526	4,851	401	460	386	1,248	4,857
参 考	令和1年統計 (協会調べ)	千羽																			
		440	459	355	460	339	460	2,513	395	383	393	435	355	506	2,467	4,980	445	408	389	1,242	4,968

(注1) 令和元年1月～令和2年5月は実績値（（一社）日本種鶏孵卵協会調べ）

(注2) 令和元年度実績カバー率 97.5%

(注3) 2年推計*は推計係数 1.026 を計画羽数に乗じた。

(表2)ブロイラー 種鶏導入結果と素ひな生産能力(令和2年6月調査)

一般社団法人 日本種鶏孵卵協会

種鶏導入羽数(千羽)						素ひなの生産能力(G:千羽、J:千羽)						コマーシャルえ付羽数(千羽)			備考
種鶏 餌付	A	B	C	D(A+B-C)		E	F	G	H	J	K	L	M	N	
	国内産	輸入	輸出	全国計	前年比	餌付年月	生産月	種鶏累計	生産能力	ヶ生産力	前年比	え付月	え付統計	前年比	
H31.1	440			440	95.4%	29/10~30/6	H31.1	3,900	16.1	62,950	99.9%	H31.1	64,397	102.7%	※J欄ひな生産能力試算指標 ○従来: *種卵採取開始:180日齢(6カ月齢) *採取期間270日(27週齢~64週齢) *種鶏1羽当りCHC 146.21羽 ↓ ↓ ↓(改訂) ○新基準:(H31.3月導入群より適用) *種卵採取開始:183日齢 *採取期間259日(183~441日齢) *種鶏1羽当りCHC 158.36羽
2	459			459	111.4%	11~7	2	3,805	15.2	57,972	100.5%	2	58,143	102.3%	
3	338	17		355	84.7%	12~8	3	3,809	16.3	62,150	99.7%	3	61,300	98.9%	
H30年度				4,994	99.5%		H30年度	45,515	16.3	740,318	101.1%	H30年度	743,371	101.3%	
H31.4	458	2		460	95.0%	30/1~9	H31.4	3,767	16.4	61,664	99.9%	H31.4	62,887	106.9%	
R1.5	328	11		339	89.2%	2~10	R1.5	3,711	16.6	61,563	99.0%	R1.5	61,795	103.0%	
6	454	6		460	95.2%	3~11	6	3,672	16.0	58,620	96.8%	6	57,274	98.0%	
7	386	9		395	117.6%	4~12	7	3,740	16.1	60,337	97.8%	7	61,150	102.3%	
8	370	13		383	86.5%	5~31/1	8	3,696	16.2	59,984	97.5%	8	63,758	98.0%	
9	373	20		393	112.6%	6~2	9	3,775	16.2	61,017	99.1%	9	65,116	104.8%	
10	410	25		435	107.4%	7~3	10	3,647	17.0	61,972	98.5%	10	70,777	102.5%	
11	343	12		355	95.2%	8~4	11	3,771	16.6	62,653	102.0%	11	61,033	100.9%	
12	485	21		506	103.9%	9~1/5	12	3,667	17.1	62,656	98.3%	12	66,729	101.5%	
R1年計				4,980	99.0%		R1年計	44,960	16.3	733,536	98.9%	R1年計	754,359	101.8%	
R2.1	442	3		445	101.1%	30/10~1/6	R2.1	3,778	16.8	63,511	100.9%	R2.1	66,007	102.5%	○種鶏1羽当り素ひな生産能力基準算出方法 2020年6月発表の日本チャンキ協会実績調査、 2016年発行のチャンキ種鶏成績目標を参考 *2018年導入 全国平均CHC=161.77羽から、 26週齢(0.95羽)、64週齢(2.46羽)を除外し、 CHC = 158.36羽とする。 ※M欄のえ付け統計は(一社)日本種鶏孵卵協会調べ。 ※M欄の令和2年6月以降のえ付け羽数は 前年比1.5%増と仮定。
2	408			408	88.9%	11~7	2	3,768	15.9	60,071	103.6%	2	61,050	105.0%	
3	374	15		389	109.6%	12~8	3	3,778	17.1	64,651	104.0%	3	61,116	99.7%	
R1年度				4,968	99.5%		R1年度	44,770	16.5	738,698	99.8%	R1年度	758,692	102.1%	
R2.4	344	22		366	79.6%	31/1~R1/9	R2.4	3,684	17.5	64,428	104.5%	R2.4	62,258	99.0%	
5	381			381	112.4%	2~10	5	3,679	17.8	65,309	106.1%	5	61,919	100.2%	
6				336	73.1%	3~11	6	3,575	17.7	63,283	108.0%	6	58,133	101.5%	
7				456	115.3%	4~12	7	3,726	17.6	65,627	108.8%	7	62,067	101.5%	
8				419	109.4%	5~R2/1	8	3,711	17.7	65,737	109.6%	8	64,714	101.5%	
9				398	101.3%	6~2	9	3,780	17.6	66,347	108.7%	9	66,093	101.5%	
10				428	98.4%	7~3	10	3,709	18.1	67,088	108.3%	10	71,839	101.5%	
11				324	91.2%	8~4	11	3,680	17.7	65,025	103.8%	11	61,948	101.5%	
12				502	99.2%	9~5	12	3,678	17.7	65,041	103.8%	12	67,730	101.5%	
R2年計				4,851	97.4%		R2年計	44,546	17.4	776,119	106.2%	R2年計	764,875	101.4%	
R3.1				401	90.1%	R1/10~R2/6	R3.1	3,621	17.4	62,989	99.2%	R3.1	66,997	101.5%	
2				460	112.8%	11~7	2	3,642	16.2	58,964	98.2%	2	61,966	101.5%	
3				386	99.3%	12~8	3	3,705	17.3	64,124	99.2%	3	62,033	101.5%	
R2年度				4,857	97.8%		R2年度	44,190	17.5	773,962	104.8%	R2年度	767,697	101.2%	